

校長室だより

岸和田市立浜小学校 校長：山崎 洋

No. 74 R8(2026)/01/16

「明日も笑顔！ 未来も笑顔!! ～つなげよう“信頼”～」

☆都道府県対抗駅伝でも

先週の日曜日は、都道府県対抗女子駅伝が開かれました。前回の箱根駅伝に続き、駅伝の話ばかりで恐縮です。

生まれも育ちも大阪人の私はもちろん大阪チームを応援しました。その大阪、優勝候補の一角と注目された中、1区では47チーム中の31位と出遅れました。ところが、その後、2区・3区・4区ではそれぞれ12人抜き・4人抜き・4人抜きと徐々に順位を上げてきました。さらに高校生が走った5区・6区・7区では、3区間連続でそろって区間賞というウルトラC級の走りで、ついに首位を奪い取りました。そして最終9区では兵庫とのデッドヒートを繰り広げた結果、競技場に入るすぐ手前でライバルを引き離して、そのまま優勝のテープを切りました。まさに箱根駅伝のコピーを見ているような、劇的な展開でした。

都道府県対抗駅伝の面白いところは、下は中学生から上は40代まで、様々な年齢層や生活背景を背負った選手たちが一堂に会して、同じ目的に向かって走っているところです。特色のある選手については、我々テレビの視聴者にもそれがわかるように紹介されるコーナーがあって、思わず応援したくなります。出場する選手たちにとっても、普段接することのない違う立場のランナーから刺激を受けたり、憧れの先輩から指導をもらったりと、学ぶところが多いことでしょう。

振り返って学校の職員室でも、20代～60代の、それぞれの歴史や生活を背負った職員たちが、「子どもたちの笑顔」という共通の目的のために走り続ける毎日です。お互いに刺激を与え合いながら、日々高め合っていきたい…この駅伝の話と同じだなと感じました。